

長野県山岳総合センター 信州山の自然学校

善光寺平の成り立ち・ そのヒミツに迫る!



長野盆地は善光寺平と呼ばれ、県歌・信濃の国の「四つの平」にも歌われています。古くから人々の営みを支えるこの盆地はどのように生まれ、どんな歴史を刻んできたのか？ 地質学的な視点から盆地の成り立ちを学び、その地形が、町の発展にどう影響を与えたのかを探ります！ 親子でのご参加も、大歓迎♪

講座内容

日時 2025年 5月10日 (土)

場所 長野県庁本館 正面玄関前
(集合9時 / 解散14時半頃)

対象 6時間程度、市街地を歩ける方 10名
(小・中学生は大人同伴)

参加費 (税込) 大人 : 2,000円
高校生以下 : 500円

持ち物等

歩きやすい服装・靴、昼食、
飲み物等 (雨天時は傘・雨具も)

その他

- ・途中1時間ほど、公園で昼食休憩を取ります。
その間に各自で昼食をお取りください。
(東屋あり。敷物を持参していただくと良い)
- ・雨天実施ですが、荒天等で開催不可と判断した場合は、前日の17時までにご連絡します。
- ・直前連絡等は山岳センターまでお電話ください。



講師紹介

田辺 智隆 さん

長野市立博物館 分館
戸隠地質化石博物館 研究員



千葉県出身。

中学・高校時代に訪れた長野県に縁を感じ、信州大学へ進学。
卒業後は塩尻市内の小学校で教員として勤務した後、
平成元年の開館以来、戸隠地質化石博物館に勤める。

長野県全域をフィールドに、自然・人文・歴史など幅広い知識を活かしながら、「落語家になりたかった」というユーモアあふれる話術で、来館者や講習会の受講者を魅了している。

募集開始
4月10日(金)

お申込み
先着順にて受付
(QRクリックで
リンクへ飛びます)



主催及びお問い合わせ
長野県山岳総合センター
0261-22-2773
(月曜日・GWは休館)

